

不退転

第 106 号
東江中学校
校長 神元 勉

海外短期留学報告会



25(水)、名護市中央公民館において、「平成29年度名護市中学生海外短期留学派遣事業・派遣者帰国報告会」が行われました。

8月1日〜22日までの3週間、名護市の姉妹都市であるアメリカ合衆国ハワイ州ヒロに派遣された、金子晴姫さん(写真①)、芥川理子さん(写真②)、岸本り子さん(写真③)の3名が、他校の9名と一緒に英語で活動報告をプレゼンテーションしました。最後は、カチャーシーを踊り、盛り上がりました。

私がハワイで学んだことは、「あいさつ」と「積極性」です。
あいさつをすると、そこから会話が広がり、「コミュニケーションを取れるようになる」と学びました。
日本だと言いたことが言えなくても、相手は自分の気持ちが分かってくれたけど、ハワイではそうはいかなくて最初は大変でした。でも、とりあえず自分の言いたいことを言うようにしてみると、会話が広がるようになり、積極性が大事だと学びました。(金子晴姫)

私がハワイに行つて、実際に英語を話してみても学んだことが2つあります。
一つは、発音が大変だということです。特に「L」と「R」は音が似ているため、発音が難しかったです。何回も教えてもらいましたが、わからなくて心が折れそうでした。それでも諦めず、舌が痛くなるまで練習して、発音することができたときは、とてもうれしかったです。すごく頑張ったので、これからは意識して発音します。
もう一つは、諦めないということです。私はまだ英語を練習中で、言いたいことが伝わらないことが何度もあり、そんな時は伝わるまで粘りました。そして、伝わった時はすごい達成感で、間違っていたとしても、おかしくても、諦めずに言葉にすれば伝わるということを学びました。また、ハワイの人は間違っただけでも笑わずに聞いてくれるだけでなく、言い方や発音まで丁寧に教えてくれました。この経験から今後は行き詰まっても、諦めずに努力しようと思いました。(芥川理子)

私がハワイで学んだことは、積極性と支えてくれる周りの人や親の大切さです。
最初は、英語で現地の人に話しかけても伝わらなくて、ジェスチャーを使うしかなかったり、話しかけるのが恥ずかしくなったりしました。でも、分からないことがあったら、聞かないといつまでたっても分からないまままだということ、分からなかったら恥ずかしがらずに聞くことの大切さを学びました。
3週間親と離れて過ごしたことで、親の大切さや優しさ、私にとって親がどれだけ大きい支えかを知ることができました。
今回の留学を通して、周りの人の支えや仲間の大切さを知ることができました。(岸本り子)

地区駅伝大会 延期決定

晴れた日にはまだ、蝉の鳴き声が聞こえますが随分涼しくなり、すっかり秋めいてきました。
28(土)に、今帰仁村運動公園周辺で予定していた国頭地区駅伝競走大会



が、台風22号接近のため、11月1(水)に延期し、会場も名護市宮陸上競技場に変更。タイムレース方式での競技になります。詳細は、本校HP掲載の公文をご確認ください。

